

7月1日（水）

◆成田空港到着

成田空港にて出迎え。両替を済ませ、1泊分以外の荷物を宅配便にて福島のホテルへ発送した。5人は同じ飛行機で到着したため、空港ピックアップはスタッフ2名で行い、移動もスムーズに行うことができた。

| 到着時間  | 到着場所          | 便名    |
|-------|---------------|-------|
| 15:20 | 第1ターミナル 北ウィング | KE002 |



◆上野到着

成田空港より京成スカイライナーにて移動。ハワイには電車が無いため、初めての乗車に喜んでいました。

7月2日

◆移住資料館（JICA 横浜）

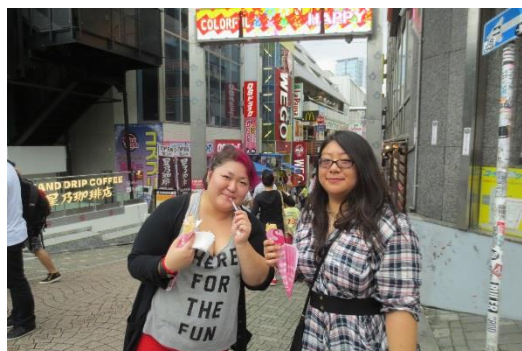
移住資料館まで JR 等を利用し移動。通勤ラッシュ時間と重なったが、トラブル等もなく移動できた。移住資料館では、移住の歴史について事前予約により英語にて説明を受けた。研修生は、家族から聞いていた移住について理解を深めることができた。



移住資料館

#### ◆原宿（竹下通り）

私鉄等を利用し原宿へ移動。竹下通り入口を待ち合わせ場所とし、自由行動とした。研修生は行きたいお店を事前にリサーチしており、キャラクターグッズの買い物やクレープを食べたりと原宿を満喫していた。



#### ◆浅草



浅草も原宿同様に自由行動とした。外国人観光客でごった返していたが、仲見世をゆっくり見ながら食べ歩きをしたり、お土産を買ったりしていた。

#### ◆福島へ

浅草から上野駅へ移動しコインロッカーに預けた荷物を受け取る。移動が日暮れ後になってしまったため、新幹線の車窓を楽しむことはできなかったが、スピードや静粛性、乗り心地に感銘を受けていた。

7月3日（金）

#### ◆オリエンテーション

県内研修が始まるにあたり、オリエンテーションを実施。冒頭、長谷川部長より、研修生の来県を歓迎するとともに、研修の参加にあたり、①ルーツとなる本県をよりよく知ること、②復興の歩みを強めている本県の現状を帰国後広く伝えていただくこと、③研修における経験を生かし母国県人会発展のために大いに力を奮っていただきたきたい旨の挨拶があった。

その後、研修生一人ひとりからも挨拶があった。



長谷川部長挨拶



研修生挨拶

#### ◆福島県の復興の歩み

県復興総合計画課の穴澤主任主査より説明を受け、本県の復興への取り組みについて理解を深めた。



復興の歩みについて

#### ◆知事表敬

知事表敬を実施。冒頭、知事より研修生の来県を歓迎するとともに、震災以降の県人会による支援について御礼が述べられた。また、研修を通じて本県の姿を正確に知り、復興に歩みを強めている本県の現状や豊かな自然や文化などの本県の魅力についても、帰国後伝えていただきたいことが述べられた。

その後知事との懇談となり、研修生は緊張しながらも『親戚と会うことが楽しみ。』『農業関係に興味がある。』等、これから始まる研修に期待を膨らませていた。



知事挨拶



研修生挨拶



知事を囲んで



記念品

#### ◆除染情報プラザ

除染情報プラザでは、除染の基礎知識や県内の除染の進捗状況などについて、担当の方から英語で説明を受けた。その後、館内の展示物を見学した。



担当者からの説明



展示物の見学

◆まるせい果樹園

まるせい果樹園では、震災以降の放射能や風評払拭に向けた農家の取り組みについてお話を伺った。その後、この時期を代表する果物であるサクランボを実際に収穫した。研修生達はサクランボの味に感動した様子だった。



サクランボ狩り体験

7月3日（金）～7月5日（日）

◆ホームステイ

全員が親戚宅でのホームステイとなった。観光地巡りやショッピング、墓参りなどそれぞれ共に過ごした。お寿司などの和食や梅酒など家庭の味も楽しんだようだった。